

# 平成28年 第4回定例会

会期  
12月6日(火)～9日(金)

12/6 一般質問  
利根川議員・田代議員 (P7)  
中野議員・南雲議員 (P8)  
飯田議員・小澤議員 (P9)  
石内議員 (P10)

12/7 一般質問  
平野議員 (P10)  
大館議員 (P11)

12/8 議案審議等  
議案5件(条例の一部改正、  
町道の認定・補正予算)  
常任委員会

12/9 議案審議等  
特別委員会  
議案6件(補正予算、条例の  
一部改正)、同意1件、選挙  
2件、各種報告などが行わ  
れ閉会

第4回松田町議会定例会は、12月6日から9日までの4日間の会  
期で開催されました。今回の定例会は、第3回定例会で産業厚生常  
任委員会に付託していた「議案 第42号 松田町下水道条例の一部を  
改正する条例」及び「議案 第56号 平成28年度松田町一般会計補正  
予算(第6号)」は、特別委員会を設置し付託しましたので、この  
2件を中心にその概要をお知らせします。

## 産業厚生常任委員会での審査

### 松田町下水道条例の 一部を改正する条例

この条例の一部改正  
は、平成28年9月9日に  
開催の第3回定例会で上  
程されましたが、産業厚  
生常任委員会へ付託し慎  
重に審査を行いました。

は、平成24年に改正しま  
したが、提案された改定  
率が高かったため、町民  
生活に多大な影響を及ぼ  
すことから、改定率を下  
げ修正可決しています。

員会で、平成28年3月よ  
り酒匂川流域下水道構成  
市町の下水道使用料等の  
状況を調査・研究してき  
ました。

審査の結果、12月9日  
の産業厚生常任委員会報  
告(下記参照)後に採決  
を行い、酒匂川流域下水  
道構成町の当町以外の6  
町の経費平均回収率に引  
き上げるため、平均18・  
7%の改正する条例を可

決しました。  
審査した主な内容は次  
のとおりです。

【質】酒匂川流域下水道構  
成市町の経費回収率は現  
在どのくらいか。

【答】松田町の経費回収率  
は46・6%、松田町以外  
の3市6町の平均回収率  
は71・8%、松田町以外  
の6町の平均回収率は  
65・3%である。

【質】松田町と3市6町の経  
費平均回収率の差は、  
25・2%、6町とは同様  
に18・7%低くなってい

【質】公共下水道への接続  
率は、どのくらいか。

【答】平成27年度末の接続  
率は91・2%。

【質】社会的弱者の救済措  
置は取れないか。

【答】使用量の多い少ない  
で救済措置を取る判断は  
できない。別に補助制度  
が必要と考える。

【質】公共下水道の平均使  
用量はどのくらいか。

【答】平均的な家庭での使  
用量は、40m<sup>3</sup>となってい

### 産業厚生常任委員会報告書(抜粋)

下水道使用料の改正は、平成24年第1回議会議  
定例会において委員会付託となり、原案の改定率  
38%(1.38倍)を20%(1.2倍)に減額して修正  
可決すると共に、付帯事項として4年を用途に使用  
料の見直しを検討することとされていました。

この経緯を踏まえ、本委員会は環境上下水道課  
長及び担当者出席のもと、議案に対する質疑を含  
め詳細に審査しました。

審査の結果、提案された原案の下水道使用料の  
改正額は、酒匂川流域下水道構成町の使用料と比  
較して18.7%改正するものでした。これは、平  
成24年に修正可決した際に減額したものと、そ  
の後の社会経済情勢の変化を踏まえたものでした。

よって、受益者負担の原則に基づき本来受益者  
が負担すべき費用の不足分の一部を補う使用料を  
改正することが、下水道会計事業の健全化を図る  
ことと判断したので、原案のとおり賛成すること  
としました。

なお、今後の下水道事業の経営状況・町の財政  
状況・社会経済情勢、及び酒匂川流域下水道構成  
市・町の使用料の推移を考慮し、定期的に見直し  
を検討されたい。

### 平成29年4月1日から公共下水道使用料を改定

4月1日より現況料金から単価平均18.7%の  
値上げとなります。

- ・2か月で40m<sup>3</sup>使用した場合の例(税込)  
旧料金 3,447円 ⇒ 新料金 4,075円
- ・2か月で60m<sup>3</sup>使用した場合の例(税込)  
旧料金 5,391円 ⇒ 新料金 6,365円